

# ダイワ米国リート・プラス

(毎月分配型) 為替ヘッジあり/為替ヘッジなし  
(年2回決算型) 為替ヘッジあり/為替ヘッジなし

## 運用報告書(全体版)

毎月分配型	第88期 (決算日 2023年9月26日)
	第89期 (決算日 2023年10月26日)
	第90期 (決算日 2023年11月27日)
	第91期 (決算日 2023年12月26日)
	第92期 (決算日 2024年1月26日)
年2回決算型	第93期 (決算日 2024年2月26日)
	第16期 (決算日 2024年2月26日)
(作成対象期間 2023年8月29日～2024年2月26日)	

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/資産複合	
信託期間	2016年3月1日～2026年2月26日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券(米ドル建)	
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	毎月分配型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、当初設定から1年以内に分配を開始し、分配開始後は、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。
	年2回決算型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、一つのファンドで米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資することにより、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先(コールセンター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3292>  
<3293>  
<5692>  
<5693>

（毎月分配型）為替ヘッジあり

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 入 比 率	純 資 産 額
	( 分 配 落 )	税 分 配 込 金	期 騰 落	中 率		
64期末 (2021年9月27日)	円 9,478	円 110	△	0.0	% 98.0	百万円 9,616
65期末 (2021年10月26日)	9,803	110		4.6	98.8	9,601
66期末 (2021年11月26日)	9,763	110		0.7	97.2	9,004
67期末 (2021年12月27日)	9,818	110		1.7	98.1	8,629
68期末 (2022年1月26日)	9,057	110	△	6.6	98.4	7,816
69期末 (2022年2月28日)	8,733	110	△	2.4	99.2	7,352
70期末 (2022年3月28日)	8,821	110		2.3	98.9	7,290
71期末 (2022年4月26日)	9,005	110		3.3	95.3	6,814
72期末 (2022年5月26日)	7,642	110	△	13.9	98.0	5,391
73期末 (2022年6月27日)	7,189	110	△	4.5	96.3	5,099
74期末 (2022年7月26日)	7,214	110		1.9	97.3	5,280
75期末 (2022年8月26日)	7,426	110		4.5	98.5	5,585
76期末 (2022年9月26日)	6,279	110	△	14.0	103.6	4,762
77期末 (2022年10月26日)	5,800	110	△	5.9	98.1	4,378
78期末 (2022年11月28日)	6,153	110		8.0	96.6	4,817
79期末 (2022年12月26日)	5,854	80	△	3.6	97.9	4,625
80期末 (2023年1月26日)	6,198	80		7.2	98.1	4,908
81期末 (2023年2月27日)	5,885	80	△	3.8	99.9	4,830
82期末 (2023年3月27日)	5,344	80	△	7.8	96.3	4,370
83期末 (2023年4月26日)	5,452	80		3.5	98.1	4,408
84期末 (2023年5月26日)	5,127	80	△	4.5	98.7	4,047
85期末 (2023年6月26日)	5,215	60		2.9	103.0	3,998
86期末 (2023年7月26日)	5,592	60		8.4	97.4	4,354
87期末 (2023年8月28日)	5,171	60	△	6.5	99.4	3,988
88期末 (2023年9月26日)	4,857	60	△	4.9	97.6	3,581
89期末 (2023年10月26日)	4,376	60	△	8.7	98.7	3,183
90期末 (2023年11月27日)	4,857	60		12.4	96.6	3,512
91期末 (2023年12月26日)	5,297	60		10.3	96.9	3,763
92期末 (2024年1月26日)	5,044	60	△	3.6	97.5	3,551
93期末 (2024年2月26日)	4,948	60	△	0.7	98.5	3,320

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

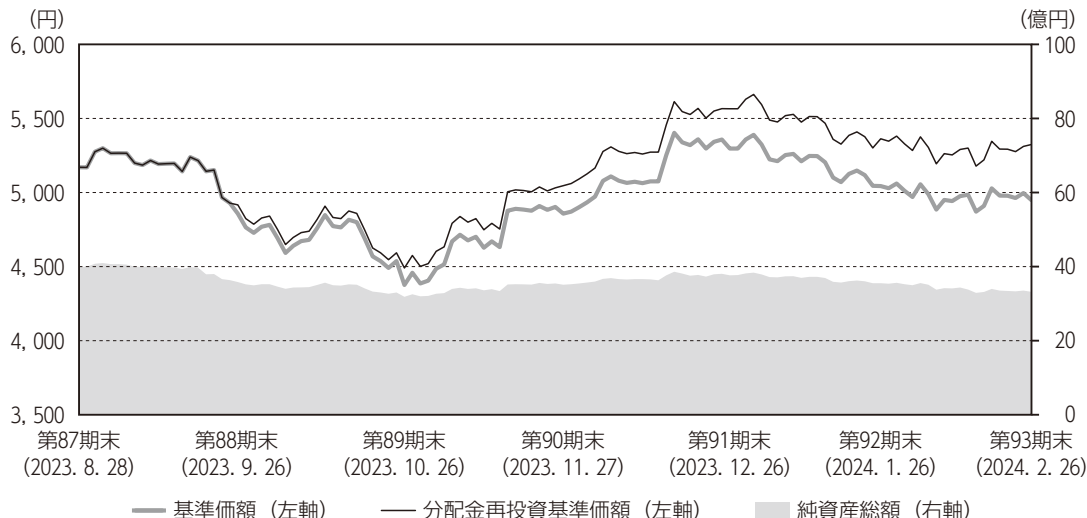
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載していません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

### 基準価額・騰落率

第88期首：5,171円

第93期末：4,948円（既払分配金360円）

騰落率：3.0%（分配金再投資ベース）

### 基準価額の主な変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し、為替ヘッジを行い運用した結果、米国リートおよび米国バンクローンが上昇したことなどから、基準価額は上昇しました（分配金再投資ベース）。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ米国リート・プラス（毎月分配型）為替ヘッジあり

	年 月 日	基 準 価 額		公 組 社 債 入 比 率
		騰 落 率		
第88期	(期首) 2023年8月28日	5,171	—	99.4
	8月末	5,299	2.5	99.0
	(期末) 2023年9月26日	4,917	△ 4.9	97.6
第89期	(期首) 2023年9月26日	4,857	—	97.6
	9月末	4,769	△ 1.8	97.8
	(期末) 2023年10月26日	4,436	△ 8.7	98.7
第90期	(期首) 2023年10月26日	4,376	—	98.7
	10月末	4,405	0.7	98.1
	(期末) 2023年11月27日	4,917	12.4	96.6
第91期	(期首) 2023年11月27日	4,857	—	96.6
	11月末	4,934	1.6	95.1
	(期末) 2023年12月26日	5,357	10.3	96.9
第92期	(期首) 2023年12月26日	5,297	—	96.9
	12月末	5,389	1.7	97.6
	(期末) 2024年1月26日	5,104	△ 3.6	97.5
第93期	(期首) 2024年1月26日	5,044	—	97.5
	1月末	5,012	△ 0.6	97.5
	(期末) 2024年2月26日	5,008	△ 0.7	98.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2023. 8. 29 ~ 2024. 2. 26)

## ■米国リート市況

米国リート市況は上昇傾向となりました。

米国リート市況は、当作成期首から2023年10月にかけて、F R B（米国連邦準備制度理事会）が金融引き締め期間の長期化を示唆したことや、堅調な経済指標が示す経済の底堅さなどを背景に長期金利が上昇傾向となったことなどから、軟調な推移となりました。11月から12月にかけては、いくつかの主要な経済指標が市場予想を下回ったことや、12月のF O M C（米国連邦公開市場委員会）において金融引き締めからの転換が示唆されたことなどをを受けて長期金利が低下傾向となったことなどから、米国リート市況は堅調な推移となりました。2024年1月から当作成期末にかけては、経済指標がおおむね堅調だったことやC P I（消費者物価指数）が市場予想を上回ったことなどにより、長期金利が上昇傾向となったことなどから、米国リート市況は下落基調となりました。用途別にみると、主に物流施設や通信インフラ、データセンターなどが上昇しました。

## ■米国バンクローン市況

米国バンクローン市況は上昇しました。

米国バンクローン市況は、当作成期首より、利上げ停止への期待などから堅調に推移しました。2023年9月後半から10月にかけては、F R B（米国連邦準備制度理事会）が政策金利の据え置きを発表したものの、金融引き締め環境の長期化や底堅い米国経済見通しを示唆したことなどから、上値が抑えられました。しかしその後は、インフレ関連指標が市場予想を下回る結果となったことやF R Bが政策金利やインフレの見通しを引き下げたことなどをを受けて投資家のリスク選好度が高まり、米国バンクローン市況は上昇基調で推移しました。

## ■短期金利市況

日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、短期金利は低位で推移しました。一方、米国は政策金利であるF F レート（フェデラル・ファンド・レート）の誘導目標を5.25～5.50%に据え置きました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

※G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス

米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

## ポートフォリオについて

(2023. 8. 29 ~ 2024. 2. 26)

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

### (ご参考) 「G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の組入上位銘柄

銘柄名	資産	通貨	利率(%)	償還日	比率
NESTLE SKIN HEALTH SA	バンクローン	米ドル	8.95	2026/10/1	1.3%
INSULET CORPORATION	バンクローン	米ドル	8.72	2028/5/4	1.2%
AADVANTAGE LOYALTY IP LTD.	バンクローン	米ドル	10.33	2028/4/20	1.2%
CLEAR CHANNEL OUTDOOR HOLDINGS INC	バンクローン	米ドル	9.13	2026/8/21	1.2%
AZENTA INC	バンクローン	米ドル	8.14	2029/2/1	1.0%
CSC HOLDINGS LLC	バンクローン	米ドル	9.83	2028/1/18	1.0%
ALLIANCE LAUNDRY SYSTEMS LLC	バンクローン	米ドル	8.93	2027/10/8	0.9%
GENESYS TELECOM HOLDINGS US INC.	バンクローン	米ドル	9.47	2027/12/1	0.9%
FORD MOTOR CREDIT COMPANY LLC	社債	米ドル	4.27	2027/1/9	0.9%
ASURION LLC	バンクローン	米ドル	9.71	2028/8/19	0.9%

(注1) 上記データは2024年1月31日の前営業日現在のものです。

(注2) 比率は「G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド」の純資産に対する比率です。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第88期	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期
	2023年8月29日 ～2023年9月26日	2023年9月27日 ～2023年10月26日	2023年10月27日 ～2023年11月27日	2023年11月28日 ～2023年12月26日	2023年12月27日 ～2024年1月26日	2024年1月27日 ～2024年2月26日
当期分配金(税込み) (円)	60	60	60	60	60	60
対基準価額比率 (%)	1.22	1.35	1.22	1.12	1.18	1.20
当期の収益 (円)	60	58	60	60	60	56
当期の収益以外 (円)	—	1	—	—	—	3
翌期繰越分配対象額 (円)	3,266	3,264	3,266	3,273	3,280	3,277

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

### 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第88期	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 66.22円	✓ 58.15円	✓ 61.63円	✓ 65.48円	✓ 67.21円	✓ 56.96円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	3,225.89	3,226.25	3,227.14	3,229.42	3,229.63	3,229.83
(d) 分配準備積立金	34.21	✓ 40.09	37.82	38.54	43.86	✓ 50.92
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	3,326.33	3,324.49	3,326.60	3,333.44	3,340.71	3,337.71
(f) 分配金	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	3,266.33	3,264.49	3,266.60	3,273.44	3,280.71	3,277.71

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「G I M  
トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の値動きに80%程度連動する  
債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実  
質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。



## 1 万口当りの費用の明細

項 目	第88期～第93期 (2023. 8. 29～2024. 2. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	31円	0.616%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>当作成期中の平均基準価額は4,981円です。</b>
（投 信 会 社）	(10)	(0.191)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(20)	(0.409)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.012	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(0)	(0.008)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	31	0.628	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

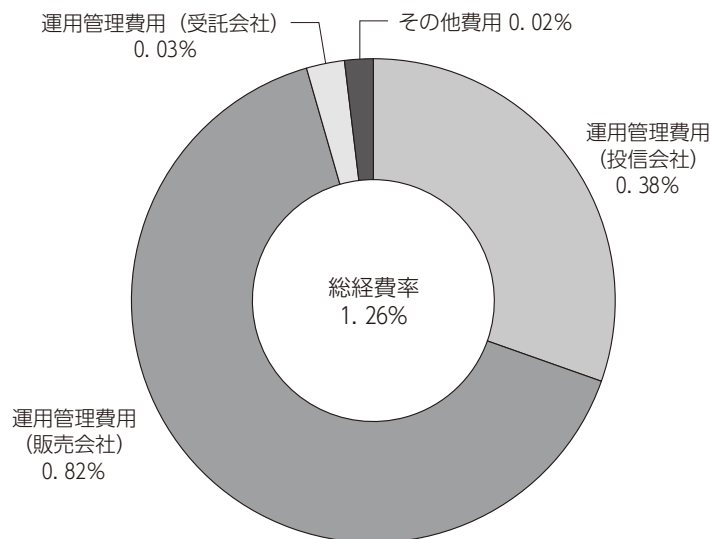
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

### ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.26%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料、有価証券取引税および投資対象とする連動債券にかかる費用等を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

\*当ファンドでは、上記のほか投資対象とする連動債券において次の費用がかかります。  
純資産総額に対して年率0.604%（税込）程度、その他各種費用等

■売買および取引の状況

公 社 債

(2023年8月29日から2024年2月26日まで)

決 算 期		第 88 期 ～ 第 93 期	
		買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ 社債券	千アメリカ・ドル 2,689	千アメリカ・ドル 7,622 ( — )

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。  
 (注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。  
 (注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。  
 (注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2023年8月29日から2024年2月26日まで)

第 88 期 ～ 第 93 期			
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	千円 390,096	Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	千円 1,131,797

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。  
 (注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期	第 93 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
外貨建金額		邦貨換算金額	5年以上			2年以上	2年未満	
アメリカ	千アメリカ・ドル 38,140	千アメリカ・ドル 21,743	千円 3,269,369	% 98.5	% —	% —	% —	% 98.5

- (注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。  
 (注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。  
 (注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。  
 (注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

# ダイワ米国リート・プラス（毎月分配型）為替ヘッジあり

## (2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

第 93 期 末							
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	Star Helios Plc	社債券	% —	千アメリカ・ドル 38,140	千アメリカ・ドル 21,743	千円 3,269,369	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

## ■投資信託財産の構成

2024年 2月26日現在

項 目	第 93 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	3,269,369	94.9
コール・ローン等、その他	175,671	5.1
投資信託財産総額	3,445,041	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝150.36円です。

(注3) 第93期末における外貨建純資産（3,347,498千円）の投資信託財産総額（3,445,041千円）に対する比率は、97.2%です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年9月26日)、(2023年10月26日)、(2023年11月27日)、(2023年12月26日)、(2024年1月26日)、(2024年2月26日) 現在

項 目	第88期末	第89期末	第90期末	第91期末	第92期末	第93期末
<b>(A) 資産</b>	<b>7,403,521,051円</b>	<b>6,459,288,182円</b>	<b>6,997,844,115円</b>	<b>7,769,767,798円</b>	<b>7,409,125,149円</b>	<b>6,820,204,730円</b>
コール・ローン等	88,830,936	93,735,268	134,183,079	131,715,904	88,503,670	93,022,909
公社債（評価額）	3,494,668,475	3,142,115,855	3,393,455,083	3,646,915,035	3,461,522,900	3,269,369,801
未収入金	3,763,589,497	3,221,069,623	3,422,362,899	3,988,130,036	3,804,399,037	3,454,138,140
未収利息	54,409,648	—	45,160,124	—	51,372,128	—
その他未収収益	2,022,495	2,367,436	2,682,930	3,006,823	3,327,414	3,673,880
<b>(B) 負債</b>	<b>3,821,954,803</b>	<b>3,276,186,386</b>	<b>3,485,819,756</b>	<b>4,006,183,945</b>	<b>3,857,452,506</b>	<b>3,499,945,370</b>
未払金	3,773,346,410	3,228,960,434	3,429,391,460	3,953,432,896	3,810,863,824	3,454,045,402
未払収益分配金	44,245,243	43,644,870	43,386,966	42,627,186	42,250,909	40,258,025
未払解約金	448,489	16,156	9,280,271	6,386,808	303,626	1,870,909
未払信託報酬	3,888,867	3,515,810	3,687,483	3,639,337	3,910,482	3,617,434
その他未払費用	25,794	49,116	73,576	97,718	123,665	153,600
<b>(C) 純資産総額（A－B）</b>	<b>3,581,566,248</b>	<b>3,183,101,796</b>	<b>3,512,024,359</b>	<b>3,763,583,853</b>	<b>3,551,672,643</b>	<b>3,320,259,360</b>
元本	7,374,207,241	7,274,145,054	7,231,161,157	7,104,531,141	7,041,818,229	6,709,670,957
次期繰越損益金	△ 3,792,640,993	△ 4,091,043,258	△ 3,719,136,798	△ 3,340,947,288	△ 3,490,145,586	△ 3,389,411,597
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>7,374,207,241口</b>	<b>7,274,145,054口</b>	<b>7,231,161,157口</b>	<b>7,104,531,141口</b>	<b>7,041,818,229口</b>	<b>6,709,670,957口</b>
1万口当り基準価額（C/D）	4,857円	4,376円	4,857円	5,297円	5,044円	4,948円

\* 当作成期首における元本額は7,713,087,366円、当作成期間（第88期～第93期）中における追加設定元本額は383,390,778円、同解約元本額は1,386,807,187円です。

\* 第93期末の計算口数当りの純資産額は4,948円です。

\* 第93期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,389,411,597円です。

■損益の状況

第88期 自2023年8月29日 至2023年9月26日 第90期 自2023年10月27日 至2023年11月27日 第92期 自2023年12月27日 至2024年1月26日  
 第89期 自2023年9月27日 至2023年10月26日 第91期 自2023年11月28日 至2023年12月26日 第93期 自2024年1月27日 至2024年2月26日

項目	第88期	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期
(A) 配当等収益	52,805,332円	45,895,894円	45,009,175円	47,013,277円	51,313,295円	41,872,157円
受取利息	52,402,022	45,557,810	44,698,322	46,701,235	50,997,071	41,541,332
その他収益	405,396	339,074	311,382	312,676	317,094	331,020
支払利息	△ 2,086	△ 990	△ 529	△ 634	△ 870	△ 195
(B) 有価証券売買損益	△ 236,463,039	△ 347,831,528	△ 347,115,090	△ 307,544,440	△ 183,708,445	△ 61,823,521
売買益	113,103,899	44,758,021	376,168,295	484,293,999	144,852,644	67,946,141
売買損	△ 349,566,938	△ 392,589,549	△ 29,053,205	△ 176,749,559	△ 328,561,089	△ 129,769,662
(C) 信託報酬等	△ 3,967,472	△ 3,593,211	△ 3,815,916	△ 3,713,540	△ 3,978,939	△ 3,652,830
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 187,625,179	△ 305,528,845	△ 388,308,349	△ 350,844,177	△ 136,374,089	△ 23,604,194
(E) 前期繰越損益金	△ 2,379,228,216	△ 2,553,106,464	△ 2,853,577,054	△ 2,406,986,442	△ 2,072,690,985	△ 2,138,457,495
(F) 追加信託差損益金	△ 1,181,542,355	△ 1,188,763,079	△ 1,210,481,127	△ 1,242,177,837	△ 1,238,829,603	△ 1,187,091,883
(配当等相当額)	( 2,378,838,217)	( 2,346,824,110)	( 2,333,599,908)	( 2,294,354,808)	( 2,274,253,052)	( 2,167,110,253)
(売買損益相当額)	(△ 3,560,380,572)	(△ 3,535,587,189)	(△ 3,544,081,035)	(△ 3,536,532,645)	(△ 3,513,082,655)	(△ 3,354,202,136)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 3,748,395,750	△ 4,047,398,388	△ 3,675,749,832	△ 3,298,320,102	△ 3,447,894,677	△ 3,349,153,572
(H) 収益分配金	△ 44,245,243	△ 43,644,870	△ 43,386,966	△ 42,627,186	△ 42,250,909	△ 40,258,025
次期繰越損益金 (G + H)	△ 3,792,640,993	△ 4,091,043,258	△ 3,719,136,798	△ 3,340,947,288	△ 3,490,145,586	△ 3,389,411,597
追加信託差損益金	△ 1,181,542,355	△ 1,188,763,079	△ 1,210,481,127	△ 1,242,177,837	△ 1,238,829,603	△ 1,187,091,883
(配当等相当額)	( 2,378,838,217)	( 2,346,824,110)	( 2,333,599,908)	( 2,294,354,808)	( 2,274,253,052)	( 2,167,110,253)
(売買損益相当額)	(△ 3,560,380,572)	(△ 3,535,587,189)	(△ 3,544,081,035)	(△ 3,536,532,645)	(△ 3,513,082,655)	(△ 3,354,202,136)
分配準備積立金	29,824,807	27,820,213	28,537,505	31,274,632	35,969,472	32,127,625
繰越損益金	△ 2,640,923,445	△ 2,930,100,392	△ 2,537,193,176	△ 2,130,044,083	△ 2,287,285,455	△ 2,234,447,339

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	第88期	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期
(a) 経費控除後の配当等収益	48,837,860円	42,302,683円	44,571,108円	46,520,862円	47,334,356円	38,219,327円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	2,378,838,217	2,346,824,110	2,333,599,908	2,294,354,808	2,274,253,052	2,167,110,253
(d) 分配準備積立金	25,232,190	29,162,400	27,353,363	27,380,956	30,886,025	34,166,323
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	2,452,908,267	2,418,289,193	2,405,524,379	2,368,256,626	2,352,473,433	2,239,495,903
(f) 分配金	44,245,243	43,644,870	43,386,966	42,627,186	42,250,909	40,258,025
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	2,408,663,024	2,374,644,323	2,362,137,413	2,325,629,440	2,310,222,524	2,199,237,878
(h) 受益権総口数	7,374,207,241口	7,274,145,054口	7,231,161,157口	7,104,531,141口	7,041,818,229口	6,709,670,957口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1万口当り分配金（税込み）	第88期	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期
	60円	60円	60円	60円	60円	60円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

（毎月分配型）為替ヘッジなし

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			公 社 債 入 比 率	純 資 産 額
	( 分 配 落 )	税 分 配 込 金	期 騰 落 中 率		
	円	円	%	%	百万円
64期末 (2021年9月27日)	9,627	120	0.6	98.7	74,525
65期末 (2021年10月26日)	10,229	120	7.5	98.9	76,205
66期末 (2021年11月26日)	10,280	120	1.7	99.2	73,423
67期末 (2021年12月27日)	10,291	120	1.3	98.8	71,100
68期末 (2022年1月26日)	9,438	120	△ 7.1	98.9	64,022
69期末 (2022年2月28日)	9,234	120	△ 0.9	99.1	61,593
70期末 (2022年3月28日)	9,853	120	8.0	98.8	65,494
71期末 (2022年4月26日)	10,507	120	7.9	98.9	68,326
72期末 (2022年5月26日)	8,925	120	△ 13.9	98.5	57,618
73期末 (2022年6月27日)	8,913	120	1.2	98.2	57,333
74期末 (2022年7月26日)	9,095	120	3.4	98.0	58,557
75期末 (2022年8月26日)	9,434	120	5.0	99.6	61,671
76期末 (2022年9月26日)	8,489	120	△ 8.7	98.0	55,422
77期末 (2022年10月26日)	8,158	120	△ 2.5	98.4	53,580
78期末 (2022年11月28日)	8,199	120	2.0	98.2	53,546
79期末 (2022年12月26日)	7,418	120	△ 8.1	98.5	48,715
80期末 (2023年1月26日)	7,686	120	5.2	98.3	50,217
81期末 (2023年2月27日)	7,721	120	2.0	98.5	51,185
82期末 (2023年3月27日)	6,736	120	△ 11.2	99.1	45,122
83期末 (2023年4月26日)	7,045	120	6.4	98.3	47,648
84期末 (2023年5月26日)	6,947	120	0.3	97.5	47,561
85期末 (2023年6月26日)	7,290	80	6.1	98.6	50,293
86期末 (2023年7月26日)	7,723	80	7.0	99.3	52,226
87期末 (2023年8月28日)	7,466	80	△ 2.3	98.7	49,786
88期末 (2023年9月26日)	7,173	80	△ 2.9	98.7	47,532
89期末 (2023年10月26日)	6,565	80	△ 7.4	98.3	43,126
90期末 (2023年11月27日)	7,288	80	12.2	96.9	46,426
91期末 (2023年12月26日)	7,643	80	6.0	98.5	47,620
92期末 (2024年1月26日)	7,611	80	0.6	99.0	46,604
93期末 (2024年2月26日)	7,647	80	1.5	98.3	45,310

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

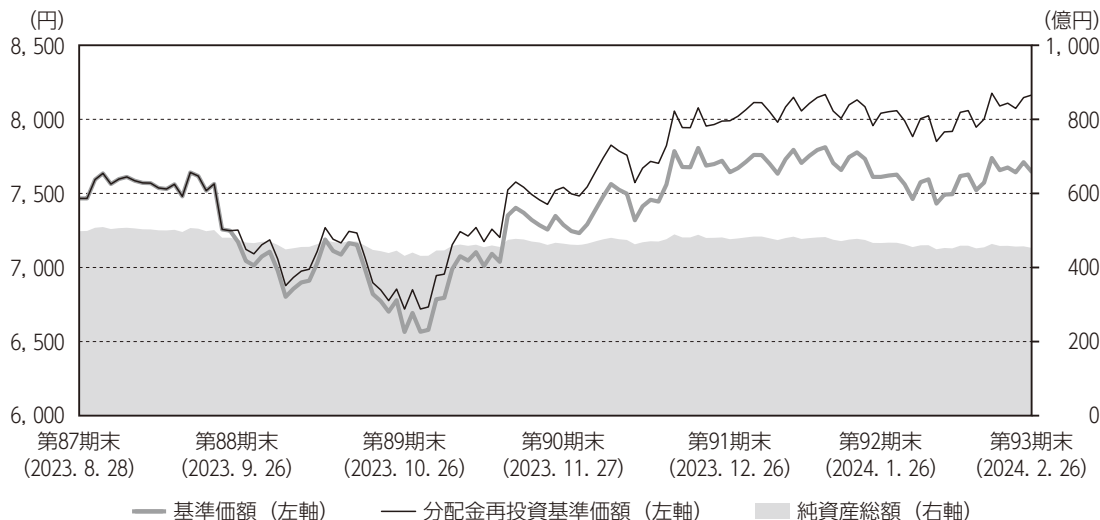
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載していません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- \* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- \* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

### 基準価額・騰落率

第88期首：7,466円

第93期末：7,647円（既払分配金480円）

騰落率：9.3%（分配金再投資ベース）

### 基準価額の主な変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し運用した結果、米国リートや米国バンクローンが上昇したことや円安が進行したことなどから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。



	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
		円	騰 落 率 %	
第88期	(期首) 2023年8月28日	7,466	—	98.7
	8月末	7,635	2.3	98.7
	(期末) 2023年9月26日	7,253	△ 2.9	98.7
第89期	(期首) 2023年9月26日	7,173	—	98.7
	9月末	7,074	△ 1.4	98.6
	(期末) 2023年10月26日	6,645	△ 7.4	98.3
第90期	(期首) 2023年10月26日	6,565	—	98.3
	10月末	6,579	0.2	98.4
	(期末) 2023年11月27日	7,368	12.2	96.9
第91期	(期首) 2023年11月27日	7,288	—	96.9
	11月末	7,291	0.0	96.9
	(期末) 2023年12月26日	7,723	6.0	98.5
第92期	(期首) 2023年12月26日	7,643	—	98.5
	12月末	7,760	1.5	98.5
	(期末) 2024年1月26日	7,691	0.6	99.0
第93期	(期首) 2024年1月26日	7,611	—	99.0
	1月末	7,562	△ 0.6	99.1
	(期末) 2024年2月26日	7,727	1.5	98.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## ■米国リート市況

米国リート市況は上昇傾向となりました。

米国リート市況は、当作成期首から2023年10月にかけて、F R B（米国連邦準備制度理事会）が金融引き締め期間の長期化を示唆したことや、堅調な経済指標が示す経済の底堅さなどを背景に長期金利が上昇傾向となったことなどから、軟調な推移となりました。11月から12月にかけては、いくつかの主要な経済指標が市場予想を下回ったことや、12月のF O M C（米国連邦公開市場委員会）において金融引き締めからの転換が示唆されたことなどをを受けて長期金利が低下傾向となったことなどから、米国リート市況は堅調な推移となりました。2024年1月から当作成期末にかけては、経済指標がおおむね堅調だったことやC P I（消費者物価指数）が市場予想を上回ったことなどにより、長期金利が上昇傾向となったことなどから、米国リート市況は下落基調となりました。用途別にみると、主に物流施設や通信インフラ、データセンターなどが上昇しました。

## ■米国バンクローン市況

米国バンクローン市況は上昇しました。

米国バンクローン市況は、当作成期首より、利上げ停止への期待などから堅調に推移しました。2023年9月後半から10月にかけては、F R B（米国連邦準備制度理事会）が政策金利の据え置きを発表したものの、金融引き締め環境の長期化や底堅い米国経済見通しを示唆したことなどから、上値が抑えられました。しかしその後は、インフレ関連指標が市場予想を下回る結果となったことやF R Bが政策金利やインフレの見通しを引き下げたことなどをを受けて投資家のリスク選好度が高まり、米国バンクローン市況は上昇基調で推移しました。

## ■為替相場

米ドル為替相場は、対円で上昇（円安）しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、米国金利が上昇した一方で日銀は緩和的な金融政策の維持を発表したことから、上昇しました。しかし2023年11月以降は、日銀による政策修正や米国金利の大幅な低下を背景に、米ドルは対円で下落（円高）しました。2024年に入ってから、米国金利の上昇や日銀による金融政策の維持などを背景に円安米ドル高が進行し、当作成期末を迎えました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

※G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス

米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

## ポートフォリオについて

(2023. 8. 29 ~ 2024. 2. 26)

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

### （ご参考）「G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の組入上位銘柄

銘柄名	資産	通貨	利率(%)	償還日	比率
NESTLE SKIN HEALTH SA	バンクローン	米ドル	8.95	2026/10/1	1.3%
INSULET CORPORATION	バンクローン	米ドル	8.72	2028/5/4	1.2%
AADVANTAGE LOYALTY IP LTD.	バンクローン	米ドル	10.33	2028/4/20	1.2%
CLEAR CHANNEL OUTDOOR HOLDINGS INC	バンクローン	米ドル	9.13	2026/8/21	1.2%
AZENTA INC	バンクローン	米ドル	8.14	2029/2/1	1.0%
CSC HOLDINGS LLC	バンクローン	米ドル	9.83	2028/1/18	1.0%
ALLIANCE LAUNDRY SYSTEMS LLC	バンクローン	米ドル	8.93	2027/10/8	0.9%
GENESYS TELECOM HOLDINGS US INC.	バンクローン	米ドル	9.47	2027/12/1	0.9%
FORD MOTOR CREDIT COMPANY LLC	社債	米ドル	4.27	2027/1/9	0.9%
ASURION LLC	バンクローン	米ドル	9.71	2028/8/19	0.9%

(注1) 上記データは2024年1月31日の前営業日現在のものです。

(注2) 比率は「G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド」の純資産に対する比率です。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第88期	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期
	2023年8月29日 ～2023年9月26日	2023年9月27日 ～2023年10月26日	2023年10月27日 ～2023年11月27日	2023年11月28日 ～2023年12月26日	2023年12月27日 ～2024年1月26日	2024年1月27日 ～2024年2月26日
当期分配金(税込み) (円)	80	80	80	80	80	80
対基準価額比率 (%)	1.10	1.20	1.09	1.04	1.04	1.04
当期の収益 (円)	80	80	80	80	80	80
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	3,043	3,051	3,063	3,084	3,102	3,110

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

### 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第88期	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 93.49円	✓ 86.86円	✓ 92.23円	✓ 99.70円	✓ 97.66円	✓ 88.51円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	2,717.30	2,722.18	2,726.40	2,729.50	2,731.17	2,732.80
(d) 分配準備積立金	312.75	322.09	325.34	335.02	353.31	369.56
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	3,123.55	3,131.13	3,143.98	3,164.23	3,182.15	3,190.89
(f) 分配金	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	3,043.55	3,051.13	3,063.98	3,084.23	3,102.15	3,110.89

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「G I M  
トラスト 2 - シニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

## 1 万口当りの費用の明細

項 目	第88期～第93期 (2023. 8. 29～2024. 2. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	46円	0. 617%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>当作成期中の平均基準価額は7, 397円です。</b>
（投 信 会 社）	(14)	(0. 191)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(30)	(0. 410)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0. 016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0. 008	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(0)	(0. 006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0. 002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0. 000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	46	0. 625	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

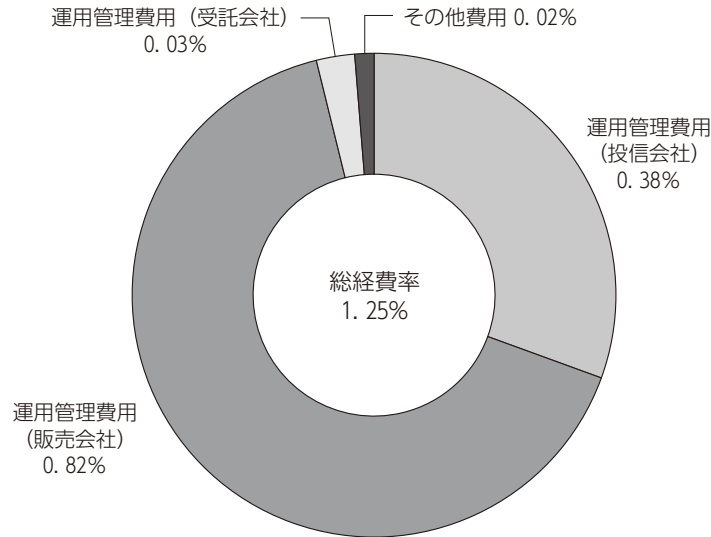
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

### ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.25%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料、有価証券取引税および投資対象とする連動債券にかかる費用等を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

\*当ファンドでは、上記のほか投資対象とする連動債券において次の費用がかかります。  
純資産総額に対して年率0.604%（税込）程度、その他各種費用等

## ダイワ米国リート・プラス（毎月分配型）為替ヘッジなし

### ■売買および取引の状況

#### 公 社 債

（2023年8月29日から2024年2月26日まで）

決 算 期			第 88 期 ～ 第 93 期	
			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	社債券	千アメリカ・ドル 13,269	千アメリカ・ドル 48,354 ( — )

（注1）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

（注2）（ ）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

（注3）社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。

（注4）単位未満は切捨て。

### ■主要な売買銘柄

#### 公 社 債

（2023年8月29日から2024年2月26日まで）

第 88 期 ～ 第 93 期			
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
Star Helios Plc（アイルランド）- floating - 2025/1/19	千円 1,936,524	Star Helios Plc（アイルランド）- floating - 2025/1/19	千円 7,139,485

（注1）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

（注2）単位未満は切捨て。

### ■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

### ■組入資産明細表

#### (1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期	第 93 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 519,520	千アメリカ・ドル 296,178	千円 44,533,377	% 98.3	% —	% —	% —	% 98.3

（注1）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

（注2）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注3）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

（注4）評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。



(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

第 93 期 末							
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	Star Helios Plc	社債券	% —	千アメリカ・ドル 519,520	千アメリカ・ドル 296,178	千円 44,533,377	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2024年2月26日現在

項 目	第 93 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	44,533,377	96.3
コール・ローン等、その他	1,729,326	3.7
投資信託財産総額	46,262,703	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝150.36円です。

(注3) 第93期末における外貨建純資産（45,221,289千円）の投資信託財産総額（46,262,703千円）に対する比率は、97.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年9月26日)、(2023年10月26日)、(2023年11月27日)、(2023年12月26日)、(2024年1月26日)、(2024年2月26日) 現在

項 目	第88期末	第89期末	第90期末	第91期末	第92期末	第93期末
(A)資産	48,173,130,101円	43,792,836,277円	47,488,537,375円	49,320,115,854円	47,301,608,423円	46,937,509,365円
コール・ローン等	1,215,719,244	1,373,715,779	1,853,951,514	1,333,494,330	1,134,090,841	1,005,377,144
公社債（評価額）	46,933,947,194	42,391,234,870	44,993,241,418	46,928,681,410	46,126,884,581	44,533,377,007
未収入金	—	—	—	1,021,494,750	—	1,353,590,739
未収利息	—	—	609,268,881	—	—	—
その他未収収益	23,463,663	27,885,628	32,075,562	36,445,364	40,633,001	45,164,475
(B)負債	640,306,229	666,482,778	1,062,288,266	1,699,887,865	697,408,095	1,626,648,493
未払金	—	—	—	1,009,947,310	—	676,517,400
未払収益分配金	530,158,077	525,540,162	509,619,703	498,460,563	489,830,088	474,023,965
未払解約金	60,715,361	93,708,024	502,525,335	144,011,615	156,307,581	426,665,606
未払信託報酬	49,262,337	46,891,137	49,600,504	46,746,533	50,364,994	48,347,592
その他未払費用	170,454	343,455	542,724	721,844	905,432	1,093,930
(C)純資産総額（A－B）	47,532,823,872	43,126,353,499	46,426,249,109	47,620,227,989	46,604,200,328	45,310,860,872
元本	66,269,759,663	65,692,520,359	63,702,462,923	62,307,570,432	61,228,761,090	59,252,995,711
次期繰越損益金	△ 18,736,935,791	△ 22,566,166,860	△ 17,276,213,814	△ 14,687,342,443	△ 14,624,560,762	△ 13,942,134,839
(D)受益権総口数	66,269,759,663口	65,692,520,359口	63,702,462,923口	62,307,570,432口	61,228,761,090口	59,252,995,711口
1万口当り基準価額（C/D）	7,173円	6,565円	7,288円	7,643円	7,611円	7,647円

\* 当作成期首における元本額は66,679,987,962円、当作成期間（第88期～第93期）中における追加設定元本額は2,901,302,370円、同解約元本額は10,328,294,621円です。

\* 第93期末の計算口数当りの純資産額は7,647円です。

\* 第93期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は13,942,134,839円です。

# ダイワ米国リート・プラス（毎月分配型）為替ヘッジなし

## ■損益の状況

	第88期 自2023年8月29日 第89期 自2023年9月27日	至2023年9月26日 至2023年10月26日	第90期 自2023年10月27日 第91期 自2023年11月28日	至2023年11月27日 至2023年12月26日	第92期 自2023年12月27日 第93期 自2024年1月27日	至2024年1月26日 至2024年2月26日
項 目	第88期	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期
(A) 配当等収益	669,526,249円	618,227,978円	593,424,400円	632,129,385円	649,007,304円	561,681,225円
受取利息	664,495,772	613,909,789	589,397,213	627,867,016	644,912,119	557,268,988
その他収益金	5,048,062	4,331,050	4,034,900	4,269,011	4,106,416	4,414,801
支払利息	△ 17,585	△ 12,861	△ 7,713	△ 6,642	△ 11,231	△ 2,564
(B) 有価証券売買損益	△ 2,037,385,659	△ 4,016,932,765	△ 4,538,665,460	△ 2,114,387,769	△ 301,622,818	△ 171,499,952
売買益	807,054,715	447,282,348	4,888,629,743	4,354,586,598	1,803,176,238	836,137,872
売買損	△ 2,844,440,374	△ 4,464,215,113	△ 349,964,283	△ 2,240,198,829	△ 2,104,799,056	△ 664,637,920
(C) 信託報酬等	△ 49,954,439	△ 47,587,238	△ 50,839,004	△ 47,409,877	△ 51,032,381	△ 48,536,956
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 1,417,813,849	△ 3,446,292,025	△ 5,081,250,856	△ 2,699,107,277	△ 296,352,105	△ 684,644,221
(E) 前期繰越損益金	△ 12,101,440,579	△ 13,749,658,471	△ 16,995,757,904	△ 12,060,381,853	△ 9,650,421,530	△ 9,490,039,560
(F) 追加信託差損益金	△ 4,687,523,286	△ 4,844,676,202	△ 4,852,087,063	△ 4,827,607,304	△ 4,780,661,249	△ 4,662,715,535
(配当等相当額)	( 18,007,538,361)	( 17,882,705,032)	( 17,367,879,187)	( 17,006,898,345)	( 16,722,663,824)	( 16,192,703,410)
(売買損益相当額)	(△ 22,695,061,647)	(△ 22,727,381,234)	(△ 22,219,966,250)	(△ 21,834,505,649)	(△ 21,503,325,073)	(△ 20,855,418,945)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 18,206,777,714	△ 22,040,626,698	△ 16,766,594,111	△ 14,188,881,880	△ 14,134,730,674	△ 13,468,110,874
(H) 収益分配金	△ 530,158,077	△ 525,540,162	△ 509,619,703	△ 498,460,563	△ 489,830,088	△ 474,023,965
次期繰越損益金 (G + H)	△ 18,736,935,791	△ 22,566,166,860	△ 17,276,213,814	△ 14,687,342,443	△ 14,624,560,762	△ 13,942,134,839
追加信託差損益金	△ 4,687,523,286	△ 4,844,676,202	△ 4,852,087,063	△ 4,827,607,304	△ 4,780,661,249	△ 4,662,715,535
(配当等相当額)	( 18,007,538,361)	( 17,882,705,032)	( 17,367,879,187)	( 17,006,898,345)	( 16,722,663,824)	( 16,192,703,410)
(売買損益相当額)	(△ 22,695,061,647)	(△ 22,727,381,234)	(△ 22,219,966,250)	(△ 21,834,505,649)	(△ 21,503,325,073)	(△ 20,855,418,945)
分配準備積立金	2,162,028,418	2,161,000,606	2,150,430,738	2,210,227,001	2,271,450,639	2,240,271,602
繰越損益金	△ 16,211,440,923	△ 19,882,491,264	△ 14,574,557,489	△ 12,069,962,140	△ 12,115,350,152	△ 11,519,690,906

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

## ■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第88期	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期
(a) 経費控除後の配当等収益	619,571,810円	570,640,740円	587,547,411円	621,215,631円	597,974,923円	524,497,063円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	18,007,538,361	17,882,705,032	17,367,879,187	17,006,898,345	16,722,663,824	16,192,703,410
(d) 分配準備積立金	2,072,614,685	2,115,900,028	2,072,503,030	2,087,471,933	2,163,305,804	2,189,798,504
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	20,699,724,856	20,569,245,800	20,027,929,628	19,715,585,909	19,483,944,551	18,906,998,977
(f) 分配金	530,158,077	525,540,162	509,619,703	498,460,563	489,830,088	474,023,965
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	20,169,566,779	20,043,705,638	19,518,309,925	19,217,125,346	18,994,114,463	18,432,975,012
(h) 受益権総口数	66,269,759,663口	65,692,520,359口	63,702,462,923口	62,307,570,432口	61,228,761,090口	59,252,995,711口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1万口当り分配金（税込み）	第88期	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期
	80円	80円	80円	80円	80円	80円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

（年2回決算型）為替ヘッジあり

## 最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 組 入 比 率	純 資 産 額
	( 分 配 落 )	税 分 配 込 金	期 騰 落	中 率		
12期末 (2022年2月28日)	円 11,237	円 300	△	2.6	% 97.7	百万円 1,137
13期末 (2022年8月26日)	10,074	300	△	7.7	98.5	946
14期末 (2023年2月27日)	8,572	200	△	12.9	100.1	937
15期末 (2023年8月28日)	8,041	100	△	5.0	99.6	756
16期末 (2024年2月26日)	8,169	100		2.8	97.9	677

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

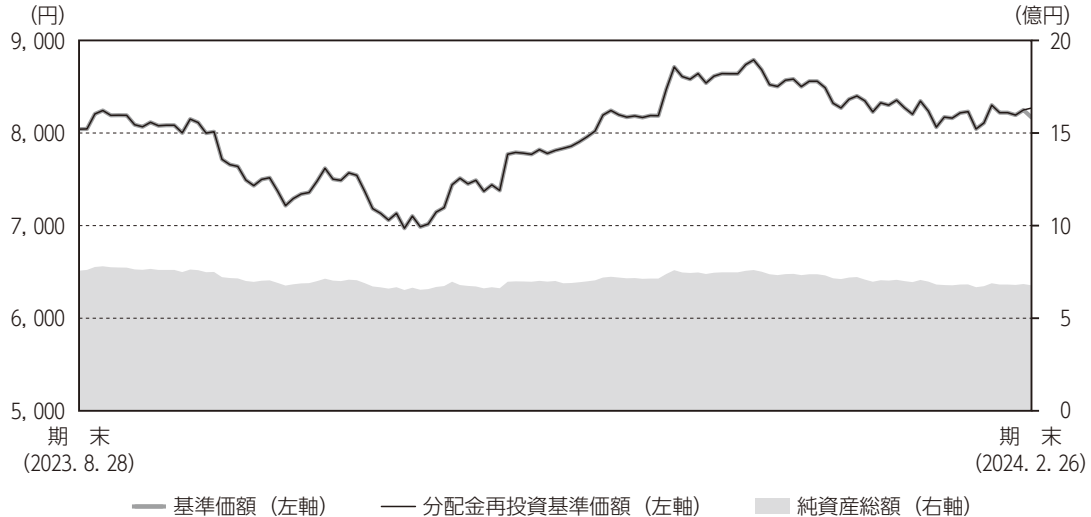
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

期 首：8,041円

期 末：8,169円（分配金100円）

騰落率：2.8%（分配金込み）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し、為替ヘッジを行い運用した結果、米国リートおよび米国バンクローンが上昇したことなどから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ米国リート・プラス（年2回決算型）為替ヘッジあり

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	円	騰 落 率 %	
(期 首) 2023年 8月28日	8,041	—	99.6
8月末	8,243	2.5	98.8
9月末	7,498	△ 6.8	99.2
10月末	7,016	△ 12.7	98.6
11月末	7,959	△ 1.0	95.7
12月末	8,789	9.3	96.9
2024年 1月末	8,272	2.9	97.4
(期 末) 2024年 2月26日	8,269	2.8	97.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2023. 8. 29 ~ 2024. 2. 26)

### ■米国リート市況

米国リート市況は上昇傾向となりました。

米国リート市況は、当作成期首から2023年10月にかけて、F R B（米国連邦準備制度理事会）が金融引き締め期間の長期化を示唆したことや、堅調な経済指標が示す経済の底堅さなどを背景に長期金利が上昇傾向となったことなどから、軟調な推移となりました。11月から12月にかけては、いくつかの主要な経済指標が市場予想を下回ったことや、12月のF O M C（米国連邦公開市場委員会）において金融引き締めからの転換が示唆されたことなどをを受けて長期金利が低下傾向となったことなどから、米国リート市況は堅調な推移となりました。2024年1月から当作成期末にかけては、経済指標がおおむね堅調だったことやC P I（消費者物価指数）が市場予想を上回ったことなどにより、長期金利が上昇傾向となったことなどから、米国リート市況は下落基調となりました。用途別にみると、主に物流施設や通信インフラ、データセンターなどが上昇しました。

### ■米国バンクローン市況

米国バンクローン市況は上昇しました。

米国バンクローン市況は、当作成期首より、利上げ停止への期待などから堅調に推移しました。2023年9月後半から10月にかけては、F R B（米国連邦準備制度理事会）が政策金利の据え置きを発表したものの、金融引き締め環境の長期化や底堅い米国経済見通しを示唆したことなどから、上値が抑えられました。しかしその後は、インフレ関連指標が市場予想を下回る結果となったことやF R Bが政策金利やインフレの見通しを引き下げたことなどをを受けて投資家のリスク選好度が高まり、米国バンクローン市況は上昇基調で推移しました。

### ■短期金利市況

日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、短期金利は低位で推移しました。一方、米国は政策金利であるF F レート（フェデラル・ファンド・レート）の誘導目標を5.25～5.50%に据え置きました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

※GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス

米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

## ポートフォリオについて

(2023. 8. 29 ~ 2024. 2. 26)

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

### （ご参考）「GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の組入上位銘柄

銘柄名	資産	通貨	利率(%)	償還日	比率
NESTLE SKIN HEALTH SA	バンクローン	米ドル	8.95	2026/10/1	1.3%
INSULET CORPORATION	バンクローン	米ドル	8.72	2028/5/4	1.2%
AADVANTAGE LOYALTY IP LTD.	バンクローン	米ドル	10.33	2028/4/20	1.2%
CLEAR CHANNEL OUTDOOR HOLDINGS INC	バンクローン	米ドル	9.13	2026/8/21	1.2%
AZENTA INC	バンクローン	米ドル	8.14	2029/2/1	1.0%
CSC HOLDINGS LLC	バンクローン	米ドル	9.83	2028/1/18	1.0%
ALLIANCE LAUNDRY SYSTEMS LLC	バンクローン	米ドル	8.93	2027/10/8	0.9%
GENESYS TELECOM HOLDINGS US INC.	バンクローン	米ドル	9.47	2027/12/1	0.9%
FORD MOTOR CREDIT COMPANY LLC	社債	米ドル	4.27	2027/1/9	0.9%
ASURION LLC	バンクローン	米ドル	9.71	2028/8/19	0.9%

(注1) 上記データは2024年1月31日の前営業日現在のものです。

(注2) 比率は「GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド」の純資産に対する比率です。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2023年8月29日 ～2024年2月26日	
<b>当期分配金（税込み）</b>	<b>（円）</b>	<b>100</b>
対基準価額比率	（％）	1.21
当期の収益	（円）	100
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	5,702

### 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当期	
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	597.81円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益		0.00
(c) 収益調整金		3,292.53
(d) 分配準備積立金		1,912.53
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)		5,802.88
(f) 分配金		100.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)		5,702.88

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- (注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



## 今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド U S Dクラス」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

## 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2023. 8. 29～2024. 2. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	49円	0.618%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>当作成期中の平均基準価額は7,979円です。</b>
（投 信 会 社）	(15)	(0.191)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(33)	(0.410)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.018	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(1)	(0.011)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.003)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	51	0.635	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

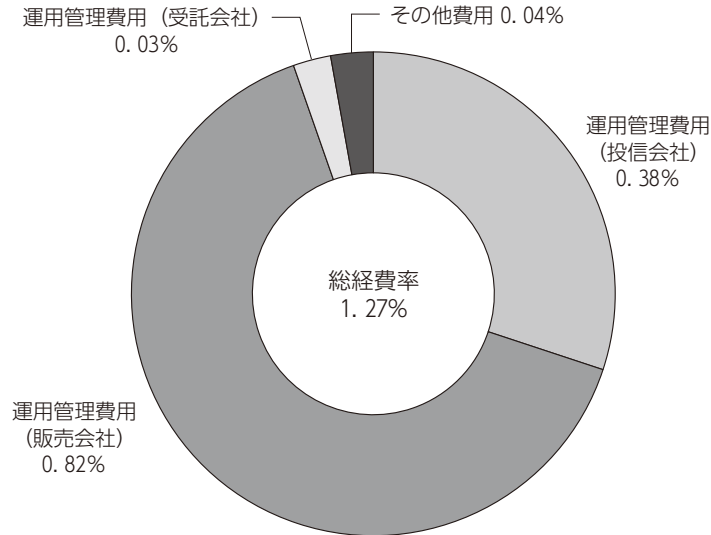
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

### ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.27%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料、有価証券取引税および投資対象とする連動債券にかかる費用等を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

\*当ファンドでは、上記のほか投資対象とする連動債券において次の費用がかかります。

純資産総額に対して年率0.604%（税込）程度、その他各種費用等

## ダイワ米国リート・プラス（年2回決算型）為替ヘッジあり

### ■売買および取引の状況

#### 公社債

(2023年8月29日から2024年2月26日まで)

		買付額	売付額
外国	アメリカ	千アメリカ・ドル 346	千アメリカ・ドル 991
	社債券	( )	( )

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

### ■主要な売買銘柄

#### 公社債

(2023年8月29日から2024年2月26日まで)

当期		当	
買付		期	
銘柄	金額	銘柄	金額
Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	千円 50,326	Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	千円 147,101

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

### ■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

### ■組入資産明細表

#### (1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期 区分	額面金額	評価額		当期		期末		
		外貨建金額	邦貨換算金額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
						5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 7,740	千アメリカ・ドル 4,412	千円 663,474	% 97.9	% —	% —	% —	% 97.9

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	当 期 末			評 価 額		償還年月日
		種 類	年 利 率	額面金額	外貨建金額	邦貨換算金額	
					千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	Star Helios Plc	社債券	% —	7,740	4,412	663,474	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2024年2月26日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	663,474	94.0
コール・ローン等、その他	42,343	6.0
投資信託財産総額	705,818	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=150.36円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(681,810千円)の投資信託財産総額(705,818千円)に対する比率は、96.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年2月26日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	1,384,406,213円
コール・ローン等	24,359,426
公社債（評価額）	663,474,627
未収入金	696,105,059
その他未収収益	467,101
(B)負債	706,896,449
未払金	694,163,366
未払収益分配金	8,293,579
未払解約金	819
未払信託報酬	4,403,609
その他未払費用	35,076
(C)純資産総額（A－B）	677,509,764
元本	829,357,932
次期繰越損益金	△ 151,848,168
(D)受益権総口数	829,357,932口
1万口当り基準価額（C／D）	8,169円

\*期首における元本額は940,785,887円、当作成期間中における追加設定元本額は12,378,468円、同解約元本額は123,806,423円です。

\*当期末の計算口数当りの純資産額は8,169円です。

\*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は151,848,168円です。

■損益の状況

当期 自2023年8月29日 至2024年2月26日

項 目	当 期
(A)配当等収益	54,110,261円
受取利息	53,700,737
その他収益金	410,505
支払利息	△ 981
(B)有価証券売買損益	△ 30,507,933
売買益	59,699,220
売買損	△ 90,207,153
(C)信託報酬等	△ 4,530,107
(D)当期損益金（A＋B＋C）	19,072,221
(E)前期繰越損益金	△ 185,030,405
(F)追加信託差損益金	22,403,595
(配当等相当額)	( 273,068,943)
(売買損益相当額)	(△ 250,665,348)
(G)合計（D＋E＋F）	△ 143,554,589
(H)収益分配金	△ 8,293,579
次期繰越損益金（G＋H）	△ 151,848,168
追加信託差損益金	22,403,595
(配当等相当額)	( 273,068,943)
(売買損益相当額)	(△ 250,665,348)
分配準備積立金	199,904,296
繰越損益金	△ 374,156,059

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	49,580,154円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	273,068,943
(d) 分配準備積立金	158,617,721
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	481,266,818
(f) 分配金	8,293,579
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	472,973,239
(h) 受益権総口数	829,357,932口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金 （ 税 込 み ）

100円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

（年2回決算型）為替ヘッジなし

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			公 社 債 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	( 分 配 落 )	税 分 配 込 金	期 騰 落 中 率		
12期末 (2022年 2月28日)	円 11,996	円 350	% 2.6	% 98.7	百万円 5,248
13期末 (2022年 8月26日)	12,887	350	10.3	98.8	5,379
14期末 (2023年 2月27日)	11,228	350	△ 10.2	98.6	4,336
15期末 (2023年 8月28日)	11,442	350	5.0	99.3	4,296
16期末 (2024年 2月26日)	12,164	350	9.4	99.4	3,940

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

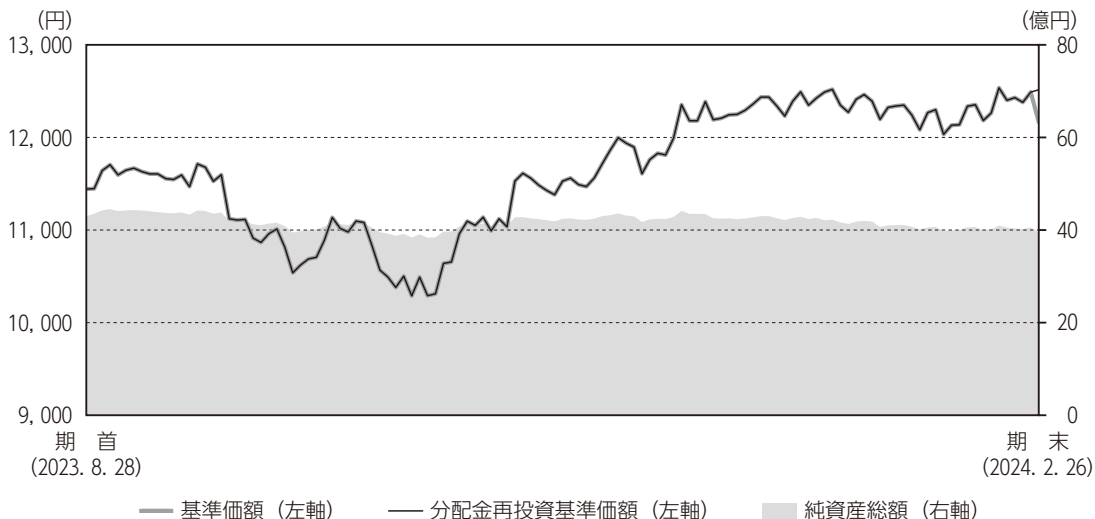
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

### 基準価額・騰落率

期首：11,442円

期末：12,164円（分配金350円）

騰落率：9.4%（分配金込み）

### 基準価額の主な変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し運用した結果、米国リートや米国バンクローンが上昇したことや円安が進行したことなどから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	円	騰 落 率 %	
(期 首) 2023年 8月28日	11,442	—	99.3 %
8月末	11,705	2.3	98.0
9月末	10,960	△ 4.2	98.7
10月末	10,311	△ 9.9	99.4
11月末	11,563	1.1	97.7
12月末	12,435	8.7	98.9
2024年 1月末	12,242	7.0	98.8
(期 末) 2024年 2月26日	12,514	9.4	99.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## ■米国リート市況

米国リート市況は上昇傾向となりました。

米国リート市況は、当作成期首から2023年10月にかけて、F R B（米国連邦準備制度理事会）が金融引き締め期間の長期化を示唆したことや、堅調な経済指標が示す経済の底堅さなどを背景に長期金利が上昇傾向となったことなどから、軟調な推移となりました。11月から12月にかけては、いくつかの主要な経済指標が市場予想を下回ったことや、12月のF O M C（米国連邦公開市場委員会）において金融引き締めからの転換が示唆されたことなどをを受けて長期金利が低下傾向となったことなどから、米国リート市況は堅調な推移となりました。2024年1月から当作成期末にかけては、経済指標がおおむね堅調だったことやC P I（消費者物価指数）が市場予想を上回ったことなどにより、長期金利が上昇傾向となったことなどから、米国リート市況は下落基調となりました。用途別にみると、主に物流施設や通信インフラ、データセンターなどが上昇しました。

## ■米国バンクローン市況

米国バンクローン市況は上昇しました。

米国バンクローン市況は、当作成期首より、利上げ停止への期待などから堅調に推移しました。2023年9月後半から10月にかけては、F R B（米国連邦準備制度理事会）が政策金利の据え置きを発表したものの、金融引き締め環境の長期化や底堅い米国経済見通しを示唆したことなどから、上値が抑えられました。しかしその後は、インフレ関連指標が市場予想を下回る結果となったことやF R Bが政策金利やインフレの見通しを引き下げたことなどをを受けて投資家のリスク選好度が高まり、米国バンクローン市況は上昇基調で推移しました。

## ■為替相場

米ドル為替相場は、対円で上昇（円安）しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、米国金利が上昇した一方で日銀は緩和的な金融政策の維持を発表したことから、上昇しました。しかし2023年11月以降は、日銀による政策修正や米国金利の大幅な低下を背景に、米ドルは対円で下落（円高）しました。2024年に入ってから、米国金利の上昇や日銀による金融政策の維持などを背景に円安米ドル高が進行し、当作成期末を迎えました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「GIM トラスト2-シニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

※GIM トラスト2-シニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス

米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

## ポートフォリオについて

(2023. 8. 29 ~ 2024. 2. 26)

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「GIM トラスト2-シニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

### （ご参考）「GIM トラスト2-シニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の組入上位銘柄

銘柄名	資産	通貨	利率(%)	償還日	比率
NESTLE SKIN HEALTH SA	バンクローン	米ドル	8.95	2026/10/1	1.3%
INSULET CORPORATION	バンクローン	米ドル	8.72	2028/5/4	1.2%
AADVANTAGE LOYALTY IP LTD.	バンクローン	米ドル	10.33	2028/4/20	1.2%
CLEAR CHANNEL OUTDOOR HOLDINGS INC	バンクローン	米ドル	9.13	2026/8/21	1.2%
AZENTA INC	バンクローン	米ドル	8.14	2029/2/1	1.0%
CSC HOLDINGS LLC	バンクローン	米ドル	9.83	2028/1/18	1.0%
ALLIANCE LAUNDRY SYSTEMS LLC	バンクローン	米ドル	8.93	2027/10/8	0.9%
GENESYS TELECOM HOLDINGS US INC.	バンクローン	米ドル	9.47	2027/12/1	0.9%
FORD MOTOR CREDIT COMPANY LLC	社債	米ドル	4.27	2027/1/9	0.9%
ASURION LLC	バンクローン	米ドル	9.71	2028/8/19	0.9%

(注1) 上記データは2024年1月31日の前営業日現在のものです。

(注2) 比率は「GIM トラスト2-シニア・セキュアード・ローン・ファンド」の純資産に対する比率です。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■ 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2023年8月29日 ～2024年2月26日	
<b>当期分配金（税込み）</b>	<b>(円)</b>	<b>350</b>
対基準価額比率	(%)	2.80
当期の収益	(円)	350
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	6,582

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- (注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

### ■ 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当期	
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	878.63円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益		0.00
(c) 収益調整金		3,932.81
(d) 分配準備積立金		2,121.07
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)		6,932.52
(f) 分配金		350.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)		6,582.52

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「G I M  
トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

## 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2023. 8. 29～2024. 2. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	72円	0.618%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>当作成期中の平均基準価額は11,652円です。</b>
（投 信 会 社）	(22)	(0.191)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(48)	(0.410)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(2)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.011	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(1)	(0.007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	73	0.629	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

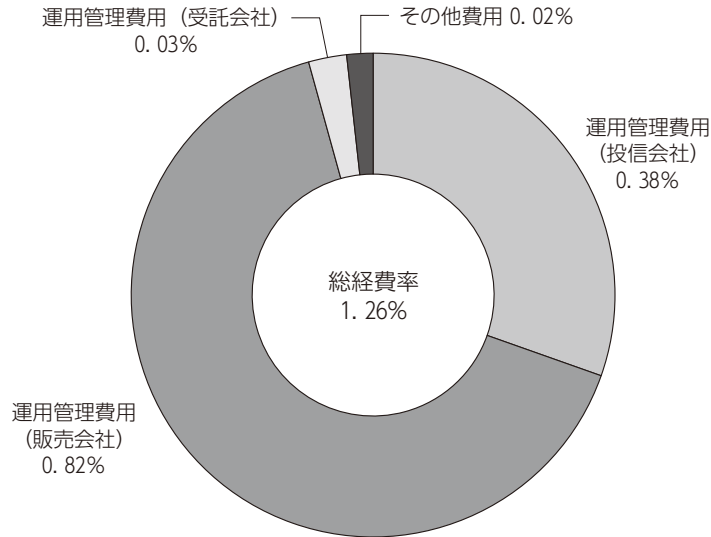
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

### ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.26%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料、有価証券取引税および投資対象とする連動債券にかかる費用等を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

\*当ファンドでは、上記のほか投資対象とする連動債券において次の費用がかかります。

純資産総額に対して年率0.604%（税込）程度、その他各種費用等

## ダイワ米国リート・プラス（年2回決算型）為替ヘッジなし

### ■売買および取引の状況

#### 公社債

(2023年8月29日から2024年2月26日まで)

		買付額	売付額
外国	アメリカ	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
		社債券	社債券
		996	3,817
		(	—)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

### ■主要な売買銘柄

#### 公社債

(2023年8月29日から2024年2月26日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	147,325	Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	558,587

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

### ■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

### ■組入資産明細表

#### (1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期 区分	額面金額	評価額		当 期 末		残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 45,690	千アメリカ・ドル 26,047	千円 3,916,557	% 99.4	% —	% —	% —	% 99.4

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。



(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	当 期 末			評 価 額		償還年月日
		種 類	年 利 率	額面金額	外貨建金額	邦貨換算金額	
					千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	Star Helios Plc	社債券	% —	45,690	26,047	3,916,557	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2024年2月26日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	3,916,557	95.7
コール・ローン等、その他	174,313	4.3
投資信託財産総額	4,090,871	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝150.36円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(3,929,747千円)の投資信託財産総額(4,090,871千円)に対する比率は、96.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年2月26日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	4,090,871,038円
コール・ローン等	171,870,403
公社債（評価額）	3,916,557,583
その他未収収益	2,443,052
(B)負債	150,194,462
未払収益分配金	113,383,693
未払解約金	10,815,527
未払信託報酬	25,818,041
その他未払費用	177,201
(C)純資産総額（A－B）	3,940,676,576
元本	3,239,534,092
次期繰越損益金	701,142,484
(D)受益権総口数	3,239,534,092口
1万口当り基準価額（C／D）	12,164円

\* 期首における元本額は3,754,546,466円、当作成期間中における追加設定元本額は158,371,509円、同解約元本額は673,383,883円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は12,164円です。

■損益の状況

当期 自2023年8月29日 至2024年2月26日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	306,371,062円
受取利息	304,329,586
その他収益金	2,047,185
支払利息	△ 5,709
(B) 有価証券売買損益	64,079,024
売買益	125,895,153
売買損	△ 61,816,129
(C) 信託報酬等	△ 26,282,591
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	344,167,495
(E) 前期繰越損益金	32,664,032
(F) 追加信託差損益金	437,694,650
(配当等相当額)	( 1,274,049,428)
(売買損益相当額)	(△ 836,354,778)
(G) 合計（D＋E＋F）	814,526,177
(H) 収益分配金	△ 113,383,693
次期繰越損益金（G＋H）	701,142,484
追加信託差損益金	437,694,650
(配当等相当額)	( 1,274,049,428)
(売買損益相当額)	(△ 836,354,778)
分配準備積立金	858,381,934
繰越損益金	△ 594,934,100

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	284,635,359円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	1,274,049,428
(d) 分配準備積立金	687,130,268
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	2,245,815,055
(f) 分配金	113,383,693
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	2,132,431,362
(h) 受益権総口数	3,239,534,092口

<b>収 益 分 配 金 の お 知 ら せ</b>	
<b>1 万 口 当 り 分 配 金 （ 税 込 み ）</b>	<b>350円</b>

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。